



新年1月18日  
(土)は...

## 山形県民教連冬の学習会2020へぜひお越しください

2019年「教職員の働き方改革」のための1年目は、目立った成果を見出せることなく終えようとしています。それどころか、学校の現状を見ない与党国会議員により「1年単位の変形労働時間制」導入を可能とするための「給特法一部改正案」が審議不十分なまま強行可決されてしまいました。いわば、「定額働かせ放題」を法的に裏付けてしまった。そういうことでしょうか。一体どんな発想をすれば教育現場には「閑散期」があると言えるのでしょうか。教職を持続不可能な職業にしてしまう現実によって、真の被害者となるのは子どもたちです。

授業や学級づくりにもっと没頭でき、楽しくて明日が待ち遠しくなる仕事にするために、一緒に学び考えてみませんか。みなさんの参加を心からお待ちしています。

### 3つのプログラム

先輩の知恵と技に  
学びましょう！  
子どもの立場に立って  
実際にやってみる  
ああ、そういうことか！  
納得と満足のひとときを

講座  
ワーク  
ショップ

講演

分科会

すべての教職員に  
その道の第一線で活躍中の方々から  
悩みや困難を乗り越えて  
勇気を貰えるお話が満載！  
さあ、地頭力(jiatamaryoku)を鍛えよう

明日からの授業に  
きっと役に立つ！  
うまくいったこともそうでないことも  
子どもに寄り添う実践なら  
学び甲斐がもりだくさんです

## 今だからこそ ふたたび... 記念講演 内田 良 先生の紹介

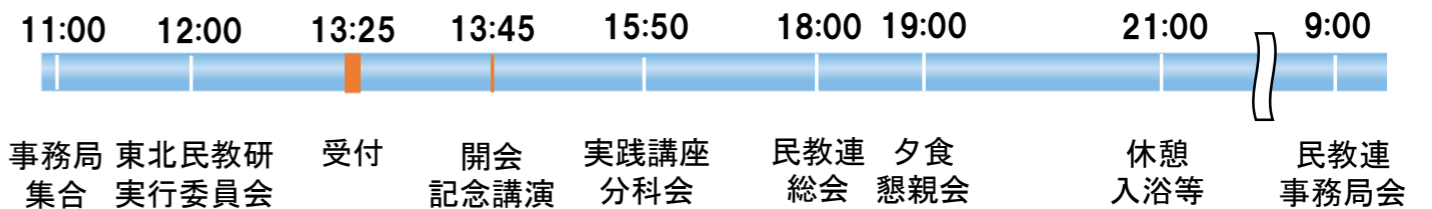


名古屋大学大学院  
教育発達科学研究科  
准教授

学校リスク(スポーツ事故, 組み体操事故, 転落事故, 「体罰」, 自殺, 2分の1成人式, 教員の部活動負担・長時間労働など)の事例やデータを収集し、隠れた実態を明らかにすべく、研究に取り組まれています。また啓発活動として、教員研修等の場において直接に情報を提供されています。専門は教育社会学。博士(教育学)。ヤフーオーサーアワード2015受賞。消費者庁消費者安全調査委員会専門委員。著書に『ブラック部活動』(東洋館出版社)『教育という病』(光文社新書)『柔道事故』(河出書房新社)など

### 1月18日(土)の日程

今回は天童温泉「舞鶴荘」が会場。「通し」はもちろん「講演のみ」などの部分参加も可能です。天童温泉の泉質はナトリウム・カルシウム-硫酸塩温泉。保湿効果抜群の美人の湯として人気です



### 参加費ほか

民教連の学習会はいわゆる「手弁当で出向く」自主・民主・公開の研修です。みなさんの参加費や会員になっていただいたみなさんと各教育研究サークルの会費、共催団体の県教組山形地区支部教育文化部の分担費で運営しています。お一人でもよし友達を誘ってもよし、たくさんの先生方に参加していただくと嬉しいです。もちろん、それぞれの教職員組合ごとに参加費や宿泊費の補助制度もあります。(詳しくは最寄りの教職員組合まで)

通し参加費(学生は半額)	¥1000	1プログラムのみの参加費	¥500
個人会費(通信協力費):任意	¥1000	宿泊費(夕食懇親・朝食費含)	¥12000
団体会費(通信協力費)	¥3000	夕食懇親会費のみ	¥7000



# 山形県民教連 冬の学習会2020

新学期・新年度に向け実践の幅を広げ、わたし自身を  
ブラッシュアップ！  
実践講座/ワークショップ・分科会はこちらです

**ことば  
作文** 言葉の力と書く力を高め「考える子ども」を育てる教室をつくらう！

子どもたちの人間的な成長と発達を支える「ことばの力」とは何か。思いを綴ること、読み合うことで相手に寄り添うことの意味を知っていく。

実践講座  
「綴り方を通して心をつないでいくこと」  
近野 享子さん 山形作文の会 東置賜

「すじみち」「しくみ」を考えて、  
追究を楽しむ子どもを育てよう！

**もの  
づくり**

ワークショップ  
「すごい！」「ふしぎ？」「わかった！」を引き出す、  
すぐに行える準備・かんたん理科・生活科の「ものづくり」  
を一緒にしましょう。  
子どもも先生も「楽しい！」授業づくりに！図工や学級活動にも使える「ネタ」を紹介します。

鬼島 悦雄さん 山形科教協

「ものづくりの科学」よろず相談 お気軽にどうぞ！

講演「学校に閑散期なし」  
-エビデンスなき制度改変に  
どう立ち向かうか-

文科省が2016年に実施した勤務実態調査によれば、公立校教員の学校滞在時間（平均）は、小学校で11時間15分、中学校で11時間32分に達し、小学校で3割、中学校で6割の教員が過労死ライン（月に80時間の時間外労働）を超えて働いている。調査時期は10月～11月に限定されたもの。それ以外の月の労働時間については、文科省はその実態をほとんど把握していない。だから、夏休み等は「閑散期」と思い込んでいる。

教職員は変形時間労働制によって長時間労働の縮減への効果が期待できないことを良く知っているのだ…。教職員の働き方についてさまざまな場で頻りに発言されている名古屋大学准教授の内田良氏を前回に引き続きお招きします。この仕事を将来も持続可能な仕事となるよう参加されるみなさんと一緒に考えていきます。

主催 山形県民間教育研究団体連絡協議会

共催 山形県教職員組合山形地区支部教育文化部

事務局 〒990-0044 山形市木の実町12-37  
大手門パルズ（県教育会館）5階  
山形県教組山形地区支部書記局内  
TEL: (023)631-2112 FAX: (023)631-2126  
または県民教連事務局長 東海林仁 (080-1837-8101)まで

民教連情報はWEBでもご覧いただけます！  
<http://www.asahi-net.or.jp/~gy6e-kjm/>

会場 天童温泉  
天童グランドホテル『舞鶴荘』

天童市鎌田本町2-4-51

TEL:023-653-3111

**生活  
指導**

子どもの人間的な成長と発達を  
励ます自治的活動をつくろう

実践講座  
少し早めの新年度の学級づくりのすすめ  
- 困った子ども困っている子ども輝く教室へ！ -

植松 保信さん  
全生研 全国常任委員 北村山

大場 理之さん  
県生研 事務局長 東置賜

**算数  
数学**

考えることが「わくわく」する  
算数/数学の授業をつくろう

教科書を流すだけの授業なんて「つまらない」  
考えることが「わくわく」する授業をあきらめない

模擬授業  
小6「速さの指導」  
早坂 久佳さん 山形数教協

分科会  
小3「わり算は双子でかけ算と三兄弟なんだよ」  
早坂 久佳さん 山形数教協

算数教科書の問題点と子どものつまづき  
山川 貴子さん 山形数教協

「問題行動」の背景や「こだわり」  
への視点をみんなで考えよう

**特別  
支援**

実践講座  
「かわり」が変われば行動が変わる  
-ペアレントトレーニングの技法をつかって-  
相談会 「通常学級・支援学級に関わる困りごと」  
漆山 美子さん 全障研山形  
梁瀬 美紀さん 全障研山形  
酒井枝里子さん  
臨床発達心理士

地域の社会的事象から学び、考え  
させ、白熱教室をつくろう！

**社会  
科学**

子どもたちが社会科を学ぶ意味を考える  
私たちが社会科の授業を行う意義をふりかえる

実践講座  
自分たちの生活に関わらせながら、人々の暮らしの様子  
や地域の課題をとらえさせ、普段着の平和を考える  
田口 忠宣さん 歴教協 山形

分科会  
平和な社会を形成する主権者を育てるために  
今野 征一さん 歴教協 酒田

参加予定のプログラムの□に✓を入れ、1月9日(木)まで必着にてファクスでお送りください。  
メールで送っていただいてもけっこうです。FAX: 023-631-2126

Email: [yamagata@yamagata-kenkyouso.gr.jp](mailto:yamagata@yamagata-kenkyouso.gr.jp)

申込プログラム FAX 023-631-2126	<input type="checkbox"/> 実践講座/ワークショップ・分科会 ( ) <input type="checkbox"/> 講演会 <input type="checkbox"/> 夕食交流会 <input type="checkbox"/> 宿泊 (天童グランドホテル舞鶴荘)
学校/所属名	<input type="checkbox"/> 教職員(現役・OB) <input type="checkbox"/> 一般・父母
住所	
携帯・電話/FAX	
E-mail	
参加者氏名	
備考・連絡など	